

# 平成20年度 事業報告書

## I 概 要

当財団では、男女共同参画社会の実現を目指し、これまで女性の自立と社会参加を促進する様々な啓発活動や女性の活動支援事業などを行ってきた。

平成20年度は、「市町村及び団体のネットワーク化の支援と交流促進」「人材育成事業の充実」「情報発信の充実」を基本方針として、事業コーディネーターの助言を得ながら、各種事業に取り組んできた。特に、人材育成プログラム開発については、新たに3つのプログラムを試行的に実施するとともに、それぞれ受講料を徴収するなど自主財源の確保にも努めた。また、新たな受講者の開拓のため引き続き定期講演会を開催したほか、企業交流会を県と共催して実施するなど、財団の活動分野の拡大にも取り組んだ。

## II 事業等の実施状況

### 1 理事会等の開催状況

#### (1) 理 事 会

	期 日	場 所	協 議 事 項
第1回	5. 22	女性団体交流室	[審議事項] 第1号議案 理事の選任について 第2号議案 平成19年度事業報告及び決算について 第3号議案 平成19年度資産運用実績及び平成20年度資産運用計画について [報告事項] ・人材育成事業の概要について
第2回	3. 27	特別会議室	[審議事項] 第1号議案 規程の改正について 第2号議案 平成20年度補正予算について 第3号議案 平成21年度事業計画及び収支予算について 第4号議案 役員の選任について 第5号議案 企画運営委員の選任について 第6号議案 新公益法人制度への対応方針について

## (2) 企画運営委員会

	期 日	場 所	協 議 事 項
第1回	4. 19	女性団体交流室	・県の男女平等推進施策について ・企画力養成研修
第2回	12. 7	女性団体交流室	・平成20年度事業の進捗状況について ・研修について
第3回	3. 23	女性団体交流室	・平成20年度事業報告について ・任期を通してのふり返しについて

## 2 事業の実施状況

当財団の事業を効率的かつ円滑に実施するため、事業コーディネーターの助言や企画運営委員の協力も得ながら、次の事業を行った。

### (1) 交流事業（県補助金 847千円 自主財源 127千円）

事 業 名	決 算 額	実 施 内 容
① 女性関連施設 交流事業	111千円	女性関連施設を設置する市町村の担当職員の 企画立案やネットワーク化を支援するため、情 報交換会を開催した。 実施日 平成21年3月13日 参加者 14人
② にいがた男女 共同参画ウィ ーク支援事業	557千円	新潟市と共同で実施した「にいがた男女共同 参画ウィーク」において、財団主催の講演会を 開催するとともに、団体主催ワークショップへ の支援と交流会等を行った。 ○講演会 「カウントダウン いよいよ始まる裁判員 制度～もしもわたしが選ばれたなら～」 講師：原田いづみ（弁護士） 参加者 140人 ○ワークショップ 実施期間 平成20年11月29日～30日 参加団体 8団体 参加者 239人 ○ワークショップ反省会 実施日 平成20年12月11日 参加団体 6団体 9人 ○県のパネル展示

③ 講座企画力養成事業	104千円	<p>地域セミナー等様々な事業を協働実施する市町村職員を対象に、講座の企画運営と男女共同参画の視点についての研修を実施した。</p> <p>第1回 平成20年5月19日 24人  第2回 平成20年7月22日 15人  第3回 平成20年8月22日 13人</p>
④ 住民団体交流会	56千円	<p>地域セミナーを協働実施した団体からの事業成果報告と情報交換会を開催した。</p> <p>実施日 平成21年3月10日  参加者 6団体 9人</p>
⑤ 企業交流会	146千円	<p>職場における男女共同参画をすすめるため、企業の実務者対象の企業交流会を開催した。</p> <p>実施日 平成21年1月26日  参加者 26人</p>

(2) 研修事業 (県補助金 3,771千円 自主財源 564千円)

事業名	決算額	実施内容
① 人材育成プログラムの開発と実施	2,917千円	<p>4つのプログラムを実施したほか、新たに2つのフォローアップセミナーを試行的に実施した。</p> <p>○「ファシリテーショングラフィックを使いこなそう!Bacic」  講師：加留部貴行（日本ファシリテーション協会会長）  第1回 平成20年7月19日 14人  第2回 平成20年7月20日 13人</p> <p>○「ファシリテーショングラフィックを使いこなそう!フォローアップ」  講師：加留部貴行（日本ファシリテーション協会会長）  平成20年7月21日 13人</p> <p>○「女性のための講師デビュー」  講師：川端美智子（(財)新潟県女性財団事業コーディネーター）  第1回 平成20年10月28日 24人  第2回 平成20年10月29日 23人</p>

		<p>○「女性のための講師デビュー!フォローアップ」 講師：川端美智子（(財)新潟県女性財団 事業コーディネーター） 平成21年2月27日 8人</p> <p>○「コンフリクト・マネジメント入門」 講師：鈴木有香（早稲田大学紛争交渉研究所研究員） 第1回 平成20年11月15日 17人 第2回 平成20年11月16日 17人</p> <p>○「新しい視点で学ぶ政策立案」 講師：広岡守穂（中央大学教授） 平成21年2月16日 4人</p>
② 地域セミナー	982千円	<p>市町村や住民グループ等と協働で男女共同参画についての啓発や地域の課題をテーマにした講座を開催した。</p> <p>○市町村</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長岡市 「ワーク・ライフ・バランスシンポジウム」 1回 参加者120人</li> <li>・柏崎市 「地域リーダー養成講座」 1回 参加者21人</li> <li>・新発田市 「おいしい養生レシピ～料理づくりは健康づくり～」 1回 参加者27人</li> <li>・十日町市 「ワーク・ライフ・バランス」を考える講演会 1回 参加者59人</li> <li>・燕市 「リフレッシュのためのおしゃべり cafe」 3回 参加者49人</li> <li>・糸魚川市 「女性のためのリフレッシュカフェ」 4回 参加者64人</li> <li>・五泉市 「子育て親育ちセミナー」</li> </ul>

		<p style="text-align: right;">3回 参加者71人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上越市 「春に向けてわくわくデビュー ～再就職、PTA、地域活動もこわくない～」 1回 参加者24人</li> <li>・刈羽村 「簡単にできるメタボリック予防」 1回 参加者45人</li> </ul> <p>○住民グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あるじゃの会 「大パーティ！おばあさんから受け継ぐものパート2」 1回 参加者80人</li> <li>・ra-ku rhythm 「今の自分を好きになる！Happyなことみつけよう！」 2回 参加者30人</li> <li>・愛めっせーじ 「私を大切にするための『からだメンテナンス』」 3回 参加者55人</li> <li>・Happy Balance アサーティブセミナー 「わたしの気持ちを届けるために」 3回 参加者81人</li> <li>・はっぴーズコミュ 「子育て中のあなたを応援！」 2回 参加者21人</li> <li>・柿崎わいわいしゃべろう会 「アラウンド30・・・女性たちの楽習会」 5回 参加者39人</li> <li>・関川村男女平等を考える会 「ともにつくろう！キラッと輝く関川村」 1回 参加者21人</li> </ul> <p style="text-align: right;">16市町村・団体 34回 合計807人</p>
--	--	--

③ 女性センター 講座	186千円	○「生涯健康のススメ」 第1回 平成21年2月13日 26人 第2回 平成21年2月20日 14人 ○県男女平等推進相談室との共催セミナー 「即興劇で見る 女と男の思い込み ～仕事・家族・生き方～」 平成21年3月16日 19人
④ 保育ヘルパー グループ研修	250千円	子育て支援に取り組むグループを対象に、県内3会場で研修会を実施し、スキルアップを図るとともに、交流会を実施した。 ○子育て支援グループ研修会 ・上越会場 平成20年12月10日 26人 ・中越会場 平成20年12月15日 21人 ・下越会場 平成20年12月12日 45人 ○保育ヘルパーグループ交流会 平成21年3月3日 21人

(3) 情報事業 (県補助金 1,462千円 自主財源 218千円)

事業名	決算額	実施内容
① 啓発誌の発行	1,169千円	女性問題に関する情報提供及び財団事業などの紹介のため機関紙等を発行した。 ○啓発誌 BOOK balance「frameをはずして、きっとあした私らしく」vol.1「結婚」が変わる？ 発行部数 5,000部 配布先 都道府県、市町村、公民館、賛助会員等 ○「新潟県女性センター情報」 第67号～第72号発行 配布先 市町村、賛助会員、公民館等
② キャリア形成 支援情報提供	248千円	これから働こうとする人が一歩を踏み出せるように、支援セミナーを開催した。 第1回 平成20年7月5日 24人 第2回 平成21年1月29日 35人 第3回 平成21年3月28日 5人
③ ホームページの 開設	263千円	財団の事業等を発信するため、ホームページの維持・更新並びに一部修正を行った。

(4) 女性財団自主事業 (自主財源 1, 268千円)

事業名	決算額	実施内容
① 定期講演会開催事業	1, 100千円	<p>当センターの賑わいの創出と賛助会員増を図るため、現代的課題をテーマとした講演会を開催した。</p> <p>○4月24日 「幸せを呼ぶ！私のキャリアプラン」 参加者 33人</p> <p>○7月 1日 「心とからだの声を安心して伝えた い！わたしたちの性差医療」 参加者 22人</p> <p>○8月30日 「すれ違う思い 妻と夫～もう一度結婚するなら誰とする？～」 参加者 70人</p> <p>○11月30日 (男女共同参画ウィーク再掲) 「カウントダウン いよいよ始まる裁判員制度～もしもわたしが選ばれたなら～」 参加者 140人</p> <p>○2月24日 「妻・母では終わらない。“わたし”の一步を踏み出そう」 参加者 34人</p> <p>○3月20日 「篤姫—その主体性と強さ—」 参加者 65人 合計 364人</p>
② 広報事業	97千円	男女共同参画ウィークのワークショップ参加団体に対し、助成した。(再掲)
③ 調査・研究事業	71千円	企業向けにどんな事業が考えられるか検討するため、中堅女性社員によるグループトークを2回実施した。
	県補助金 6, 080千円 自主財源 2, 177千円	合計 8, 257千円